

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長		令和6年 7月 3日		
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 東京都千代田区大手町一丁目9番2号		氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 三菱地所レジデンス株式会社 執行役員 投資アセット企画開発部長 渡辺 昌之		
京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第49条第1項 ☐ 第49条第3項 ☐ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築		
工事着工予定年月日		令和6年 8 月 1 日		
工事完了予定年月日		令和8年 2 月 28 日		
建築物 の概要	名 称	(仮称)京都市上京区主税町有料老人ホーム計画 新築工事		
	所 在 地	京都府京都市上京区千本通二条下る東入主税町953番-1		
	構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地 上 4 階 地 下 2 階
	敷 地 面 積	1,606.18 平方メートル	高 さ	15メートル
	建 築 面 積	1040.36 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	4663.43平方メートル (0平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等	4663.43 平方メートル	
		物品販売業を営む 店舗等		
		事 務 所 等		
		学 校 等		
		飲 食 店 等		
		集 会 所 等		
工 場 等				
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.1 B+		
金融機関の融資制度を利用するための 受領確認書の交付について (販売を目的とした住宅を計画する場合のみ 記入すること)		☐ 希望する ☐ 希望しない		
設計者の住所及び氏名の公表について		☐ 公表可 ☒ 公表不可		

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根：フェノールフォーム 壁：現場発泡ウレタンフォーム 床：ポリスチレンフォーム
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	Low-e複層ガラスを採用
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明・高効率エアコン導入
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備を設置
☒ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	リサイクル素材による再生ウッドデッキの採用
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	地域産木材を造作下地材として利用
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型大便器を採用
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☒ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	ポリエチレン管、塩ビ管 使用
☒ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	集中管理コントローラーによる エアコン集中管理
☒ 緑 化 の 実 施	外構を緑化（緑化計画書提出済み）
☐ 電 気 自 動 車 等 の 充 電 設 備 の 設 置	
☐ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）